---------------------------------------------------------

「ネットワーク実習」 レポート

---------------------------------------------------------

課題： A4

学生番号：37022443

氏名： 黒川良太

所要時間： （ 2 ）時間

-----------------------------------------------

(A1)

内容：(A2-4)をクッキーを用いて拡張する．初めての利用に対しては入力画面を表示し，IDに応じたイベント情報を表示せよ．2回目以降の利用に対して，入力画面に前回入力したIDをデフォルト値として表示すること．入力フォームはa4-1in.html，出力ページはa4-1out.htmlとすること．また，そのページを表示するためのPythonスクリプトa4-1.pyを作れ．

考察：クッキー等の知識がこれまで曖昧だったのだがクライアント側のローカルストレージに保管しているだけだと言うことが理解できた。

-----------------------------------------------

(A2)

内容：セッション情報を用いて簡易電卓を作れ．画面には，数値を表示する欄(x)，数値を入力するボックス(y)，加算・減算・乗算・除算の4つのボタンを表示する．ボタンを押すとx@yを計算し，xに表示する．@は加算・減算・乗算・除算のいずれかである．扱う数値は整数のみで構わない．xの初期値は0とし，表示するだけで，直接入力することはないものとする．そのためのHTMLファイルa4-2.htmlとPythonスクリプトa4-2.pyを作れ．

考察：一時的に値をクッキーに保存しておくことで計算を簡単に行えるようにしたところが少し難しかった。

-----------------------------------------------

(A3)

内容：

5件以上のイベント名とその年月日を「,」で区切って，ファイルに保存しておく．年月日は「2015-11-02」のように「-」で区切って表現すること．イベント中で1件以上は過去，1件以上は未来のイベントとすること．例えば，  
  
2021-07-23, 東京オリンピック  
2025-04-13, 関西万博  
  
次に，そのファイルを読み込み，表として表示するプログラムを作成せよ．過去のイベントに関しては文字または背景の色を変えることにより，その違いが分かるようにすること．そのためのイベントファイルa4-3.txt，HTMLファイルa4-3.html，Pythonスクリプトa4-3.pyを作れ．

考察：textfileから取得するところで少し手間取ってしまった

(A4)

内容：

イベントをファイルに保存するプログラムを作成せよ．入力画面でイベント名とその年月日を入力し，ボタンを押すと，イベント名とその年月日を「,」で区切って，ファイルに追加保存されるようにする．保存するファイル名をa4-3.txtとすることにより，入力した結果が(A4-3)のプログラムによって確認できるようにすること．ありえない日付は入力できないようにすること．そのためのHTMLファイルa4-4.html，Pythonスクリプトa4-4.pyを作れ．

考察：

新しいコンテンツを前問のtxtfileに追加していく際にうまくできずに詰まってしまった。

-----------------------------------------------

[感想] 課題全体に対する感想

WebFrontについての知識がこれまで不十分だったと実感したので今後もしWebFrontを書く機会があれば今回得た知識を活用していきたいと思います。